

(仮称) 門真市自治基本条例を考える市民検討委員会  
第1回策定部会 概要

日 時 平成22年11月7日(日)

午後2時～4時30分

場 所 門真市民プラザ2階 生涯学習センター第2会議室

出席者 市民委員11名、同志社大学 今川晃教授、神戸学院大学 南島和久准教授

事務局 6名

傍聴者 1名



主な内容

1. 「検討部会」と「策定部会」の位置づけについて

「検討部会」と「策定部会」の両方に参加している市民委員より、なぜ部会が2つに分かれているのか、どのような役割があるのかを改めて確認したいという意見がありました。

「検討部会」は、委員が感じていること(意見)を、班で自由に出し合う場であり、「策定部会」は、「検討部会」で出された意見を全体として集約・整理し、条例原案を作成するための議論する場であることを確認しました。

2. 自治基本条例前文の方向性について

自治基本条例前文の表現の仕方は、どのような条例にするのか(したいか)という方向性によって変わります。そこで、自治基本条例で強調したい点について、各委員から意見が出されました。

主な意見として、「教育の必要性」、「地域活動への参加」、「ボランティア活動の良さ・楽しさ」、「市民の権利・義務」などが挙げられました。

【次回の策定部会】

日時 1月10日(月・祝) 午後7時～

場所 門真市立文化会館 1階ホール

※どなたでも傍聴することができます。(10名程度)

※傍聴者多数の場合は、抽選させていただく場合があります。